

会 議 録

会議の名称	平成28年度第1回ふるさとづくり事業選定委員会	
開催日時	平成28年11月25日(金) 開会：午前9時00分 閉会：午前11時30分	
開催場所	行田市役所305会議室、現地	
出席者(委員)氏名	川島将史委員、横山晋一委員、松本博之委員、朝見康夫委員、小森百合委員、島田 徹委員、山崎博司委員、鈴木紀三雄委員	
欠席者(委員)氏名	岡田則之委員、尾澤照男委員	
事務局	企画政策課：岩田課長、川上主幹、飯田主査、沼尻主事	
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案団体によるプレゼンテーション ・ 質疑応答 ・ 現地確認 ・ 提案事業の審査 	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 第1回選定委員会の進行について ・ 行田市ふるさとづくり事業の選定方針について ・ 行田市ふるさとづくり事業評価シート ・ 資料1平成27年度事業完了報告 	
その他必要事項	傍聴者2名	
会議録の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	年 月 日	Ⓜ

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
<p>司 会 川島副市長</p> <p>司 会</p>	<p>第 1 部（公開提案会）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 副市長あいさつ 3 進行の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議進行について説明させていただく。まず、本日の選定委員会では、「足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業」（A事業）の提案、1件の審査を予定している。 ・ 会議は、3部構成で第1部が公開提案会、第2部が現地確認、第3部が提案事業審査を行う。 ・ 第1部では、このあと提案者である「NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」様から、公開プレゼンテーションを行っていただく。プレゼンテーションの時間は30分間で、発表開始後、25分経過時にベルを1回、終了2分前に2回鳴らし、経過時間を知らせる。 ・ プレゼンテーション終了後、委員からの質疑応答を20分程度予定している。質疑応答は、時間も限られているので、要点を絞った質問、簡潔な回答にご協力をお願いします。 ・ 続いて第2部では、現地に赴き、改修予定の建物を実際に確認いただく。時間は30分程度を予定している。 ・ 現地確認後、プレゼンテーション及び現地確認を踏まえ、委員には、評価シートを記入していただく。その後、こちらの会場に戻り、評価シートを回収、集計する。 ・ 続いて第3部では、評価シートを基に提案事業の審査を実施し、当委員会としての意見集約を図り、審査結果をまとめさせていただく流れとなっている。 ・ 続いて本日、審査をいただく8名の「行田市ふるさとづくり事業選定委員会」の委員をご紹介します。 委員長である川島委員、横山委員、松本委員、朝見委員、小森委員、島田委員、山崎委員、鈴木委員。

<p>司 会</p>	<p>委員の皆様、どうぞよろしく願います。</p> <p>4 提案団体によるプレゼンテーション・質疑応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それでは、早速、プレゼンテーションに移らせていただく。 ・「NPO 法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」様よろしく願います。
<p>ぎょうだ足袋蔵ネットワーク</p>	<p><プレゼンテーション></p>
<p>司 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、委員の皆様、ただいまの提案に対してご意見・ご質問があれば願います。
<p>山崎委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本改修にあたり、耐震対策をどのように考えているか。
<p>ぎょうだ足袋蔵ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新築と同様とはいかないが、古い建築における耐震性の検証に用いる限界耐力計算を採用し、適した補強を実施する。
<p>松本委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営スタッフの配置及びセミナー、コンサル相談の計画はどのように考えているか。
<p>ぎょうだ足袋蔵ネットワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・提示した収支予算書については、段階的に考えており、初年度は6割程度、次年度は8割程度、それ以降は収支予算書どおりの事業運営をしていく予定である。そのなかで、初年度については、土日のみの運営とし隣接する足袋とくらしの博物館の常駐スタッフが兼任することを考えている。適宜、建築やものづくりなど分野別の相談があった場合は、適当な会員にて対応する。 ・セミナー、コンサル相談については、まずは、当ネットワークの関係者より声掛けをし、開催していく。より高度なものが必要な場合は、行政や商工会議所などを紹介するような、相互補完連携の上、開催していきたい。

朝見委員	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度収支予算書(案)において、前期繰越収支差額が1,700万円以上ある。これを利用して足袋蔵を改修することは考えていないのか。
ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 当繰越額は、NPO法人の会計基準に則り、平成28年3月31日現在の正味財産を記載したものである。当ネットワークの性質上、収入については、各事業において活用し、残金はほぼない。
小森委員	<ul style="list-style-type: none"> 2階の畳をそのまま活用することについて、新生児連れの女性にとって望ましいとの説明だったが、実際に起業を考える女性の対象としては適さないのではないか。 メンテナンスや衛生面からしてもフローリングの方が良いのではないか。 施設全体として、バリアフリーの観点が乏しいのではないか。
ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 当ネットワーク及び本事業としては、歴史的な建築物をなるべく原形のとおり残していくことを主旨としている。 1階については、起業スペースとなるので、起業者との協議の上で今後考えていく。また、天井部は総ケヤキ造りの大変貴重な工法となっていることから、2階は畳のまま活用する。利便性よりも保全・保護を選ばせていただきたい。 もちろん、畳のメンテナンスは徹底するよう考えている。
朝見委員	<ul style="list-style-type: none"> 事業のひとつである、プチ起業について、これまでの実績や状況をお聞きしたい。
ぎょうだ足袋蔵ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> 牧禎舎におけるものづくりコミュニティ会員で、講習・実習と通じて培われた縫製技術を活用し、起業した女性がいる。現在、小児医療への活用を目指しているところである。

<p>司 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他にご質問はあるか。ご質問等がなければ、間もなく20分を経過するので、質疑応答についてはこれで終了とさせていただきます、この後の現地確認の際にご質問等があれば、その場で聞いていただきたい。第1部については、これで終了とさせていただきます。 ・次に第2部について説明させていただくが、本日の現地確認の時間は、行き帰りを含め、概ね30分を予定している。午前10時40分を目安に現地確認を終了し、休憩後、午前11時から第3部の審査会に入らせていただく。 ・評価シートについては、戻り次第、回収させていただくので、それまでに記入をお願いする。また、部屋を離れるので、貴重品は、携行をお願いする。
	<p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">第2部（現地確認）</p> <p><「牧野本店」現地確認></p> <p><評価シート回収・集計></p>
<p>司 会</p> <p>議 長</p>	<p style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">第3部（選定委員会）</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議次第に従い、「議事」に移らせていただくが、ここからは、「行田市ふるさとづくり事業補助金交付要綱」第10条の規定により、川島委員長に議事の進行をお願いする。 ・それでは、暫時、議長を務めさせていただく。議事の進行が円滑に進むよう、皆様のご協力をお願いする。 ・初めに、会議の公開・非公開に関する取扱いについて、確認させていただきます。本日の会議は、議事の中で個人情報を取り扱う

議 長	<p>予定がないことから、原則公開とさせていただく。また、会議録の作成は要点筆記とし、市政情報コーナー及び市ホームページにおいて、公開させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、議事に入らせていただく。 ・ 議事の（１）「提案事業の審査について」事務局から説明をお願いする。
事務局	<評価シートの集計結果を報告>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局から評価シートの集計結果について報告があった。これより、委員の皆様から評価いただいた集計結果を基に、当委員会としての最終的な意見集約を図ってまいりたい。 ・ 「NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク」について、横山委員から、順番に、評価シートに基づき、それぞれ所見と総合的な評価をいただきたい。
横山委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全体として、主旨に合致していることから全て「○」とした。 ・ ただし、年度内で事業が完了するのかが気になるところである。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 続いて、松本委員をお願いする。
松本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全て「○」とした。 ・ 当ネットワークは、歴史的資産の活用実績もあり、既存施設との相乗効果も含め期待できると感じた。また、女性の起業支援や女性視点のまちづくり事業は大変重要なテーマであり、行政としても広報等の支援をお願いしたい。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 続いて、朝見委員をお願いする。

朝見委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全て「○」とした。 ・疑問に感じていた、プチ起業について、プレゼンテーションで説明いただき理解することができた。現地を見ると大変重要で立派な建築物であったため、本事業にて活用していければと思う。 ・本事業の PR・周知を徹底していただきたい。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて、小森委員にお願いする。
小森委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施工業者について、「△」を付けさせていただいた。近年、A 事業の施工業者が同一業者となっている。もっと幅広い業者が参加できればと思う。 ・女性の起業、場所の提供は賛同できるが、現地を見ると女性が集いやすい環境との隔たりを感じた。より広いスペースの確保や急峻な階段は課題となる。 ・文化財の保存と利便性・安全性とのバランスが図られればよいと思う。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて、島田委員にお願いする。
島田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全て「○」とした。 ・市としては、景観づくりに力を入れているエリアであり、隣接している足袋とくらしの博物館などの既存施設との相乗効果もあることが期待できるのではないかと考えた。 ・商工会議所等とも連携し、中身を充実させることで、本事業を 10 年以上実施できるような収支を保てるよう、精度を高めてもらいたい。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて、山崎委員にお願いする。
山崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全て「○」とした。

山崎委員	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設との連携によって、特に地域性、貢献性、発展性に期待がもてると感じた。 ・横山委員と同様に工程に余裕がないところが気になる。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて、鈴木委員にお願いする。
鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・全て「○」とした。 ・牧野本店は、行田の足袋の歴史を体現している建築物として後世に伝える価値のある資産である。当ネットワークには、このような歴史を強調して活用していただければと思う。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・だいたいま、委員の皆様からの評価とそれぞれ貴重なご意見を頂戴した。 ・それぞれ、今後のスケジュールについて、行政の支援も含めたPR・周知の徹底、施工業者について、文化財の保存と利便性・安全性とのバランスについてのご指摘などがあった。これに関連して、各委員から、何かご質問などがあればお願いする。 <p><意見・質問なし></p>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、当委員会としての意見をまとめさせていただく。 ・概ね、事業に対して賛成であるとの皆様の意見を踏まえ、本件に関し、本委員会の見解として事業認定することについて、ご異議はないか。 <p><異議なし></p> <ul style="list-style-type: none"> ・それでは、本提案事業については、「足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業」として、認定することを決定する。なお、各委員の皆様からご指摘のあった点については、附帯意見を付すこととす

議 長	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なお、本日、ご審議いただいた1件の提案事業の審査結果については、補助金交付要綱第8条第2項の規定により、後ほど市長に報告した上で、最終的な事業認定の可否を決定させていただく。 ・ 以上をもって、提案事業に関する審査を終了させていただく。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次に、議事の(2)「その他」とあるが、事務局から何かあるか。 ・ B事業について、2件申請予定である。申請があった際には、改めて各委員に連絡させていただく。 ・ 資料1平成27年度事業完了報告に基づき報告。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他、委員の皆さんから、連絡事項等を含め、何かあればお願いする。 <p><意見なし></p>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・ それでは、これにて議事を終了する。委員の皆様には長時間にわたり慎重審議いただいたが、これをもって、議長の職を解かせていただき、事務局に進行をお返しする。
司 会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以上をもって、「平成28年度第1回行田市ふるさとづくり事業選定委員会」を閉会する。 <p style="text-align: right;">(閉会)</p>